

■平成24年度東備西播定住自立圏構想推進事業「民間イベント等事業一覧」

受付番号	活動事業名	事業概要
	(団体名)	
1	忠臣蔵交流囲碁大会及び子ども囲碁教室の開催 (忠臣蔵交流楽基会)	備前市、赤穂市、上郡町での定住自立圏構想を推進するため、3市町の囲碁クラブ有志が連携し、近隣市町更には全国に呼びかけ、段級に基づき忠臣蔵交流囲碁大会を開催する。また、囲碁を次世代に伝承するため、健全なこども育成事業としてこども囲碁教室を開催する。
2	第3回上郡町・赤穂市・備前市 定住自立圏推進交流中学校軟式野球大会 (上郡町軟式野球協会)	野球を通じた青少年の健全育成と技術力の向上、2市1町の友好親善とスポーツ交流を目的に、上郡町1中学校、赤穂市5中学校、備前市5中学校の11チームにより、上郡町スポーツセンター野球場及び赤穂城南緑地公園野球場において第3回上郡町・赤穂市・備前市定住自立圏推進交流中学校軟式野球大会を開催する。
3	東備西播定住自立圏城市町 第3回親善ゲートボール大会 (東備西播定住自立圏城市町ゲートボール協議会)	東備西播圏域3市町のゲートボール協会が、ゲートボール愛好者及び高齢者の健康増進と圏域住民の交流・親睦を図ることを目的に東備西播定住自立圏城市町ゲートボール協議会を設立し、第3回目のゲートボール大会を開催する。競技は、3市町のゲートボール協会会員のほか、圏域住民への参加を呼びかけて実施する。
4	幼児から高齢者までサッカーを通じた健康づくり、 仲間づくり及び地域づくりの推進 (エンジョイサッカー実行委員会)	スポーツを通じて世代、地域を越えた交流を図り、新たなコミュニティの創出を目指すため、3市町の小学生と高校生、社会人のサッカー交流イベント及び中学生及び高校生を対象とした地域交流サッカー大会を開催する。
5	第1回赤穂市・備前市・上郡町 定住自立圏推進交流ターゲットバードゴルフ大会 (赤穂市ターゲットバードゴルフ協会)	ターゲットバードゴルフを通じ、2市1町の友好親善と交流を図るとともに、生涯スポーツとして健康づくりに寄与すること。また、大会を通じて、競技人口の増加と普及を図るために開催する。
6	障害者スポーツ交流事業 AKBパラリンカップ (AKBパラリンカップ委員会)	2市1町および周辺地域の障害者の方、家族及びボランティアの人によるスポーツ交流事業を実施する。障害者スポーツの更なる充実と振興を目指し、裾野を広くした多種多様な分野の人が手軽に参加できる大会を目指す。2市1町でそれぞれ1回ずつ大会を開催するなど交流が図られるよう努める。
7	テニス大会 (赤穂市テニス協会)	3市町のスポーツ振興と交流を図ることを目的に22年度及び23年度に「東備西播ダブルステニス大会」を開催した。今後、この大会を東備西播定住自立圏民間イベントとして定着、発展させるため、24年度も引き続き「東備西播ダブルステニス大会」を実施する。
8	琉球ちゃんぷる (エイサー倶楽部でいた《太陽》)	8月、上郡町で開催されるイベント「ロマンチックdeナイト」に出演。昨年同様、備前市「ふるさとふれあい祭」に参加し、ともに盛り上がる事ができた。今年度も継続して実施する。赤穂海浜公園でイベントを実施予定。
9	ふらっと県境まちぶら (まちの達人おすすめのみちあるきコース) (備前市観光協会)	昨年まで日生町観光協会として実施した。今回、備前市観光協会として申請し、今年度は、日生観光協会、赤穂市観光協会、上郡町観光協会の4協会の企画・運営により、「まちあるき」を通して各市町の魅力を発信する事業とするとともに、観光振興の土台づくり、広域連携による相乗効果の発揮、さらには将来的に、この地域において自立的な観光振興が図れるような人材の育成を目的として実施する。
10	第1回赤穂市・備前市・上郡町 定住自立圏推進バレーボール交流大会 (備前市バレーボール連盟)	年々バレーボール人口が減少している状況のなか、体力づくりや健康維持、コミュニケーションづくりにも役立つバレーボール人口を増やすこと、また2市1町の交流を促進することを目的とした2市1町のバレーボール連盟主催の交流大会を開催する。
11	第2回はりまりコーダーオーケストラ・コンサートin赤穂 (リコーダーアンサンブル・ドルチェ)	2011年に発足した「はりまりコーダーオーケストラ」の第2回コンサートを赤穂市文化会館で開催する。昨年のメンバーは、上郡町、備前市、赤穂市はじめ県内各在住者約60名で実施。今年度は、更なる交流として、赤穂市児童合唱団をゲストに迎えるとともに備前市、上郡町の子どもたちとの交流機会をつくり、住民交流と賑わいの創出や相互理解を深めるイベントを行う。
12	赤穂御崎活性化キャンペーン (赤穂温泉旅館組合)	24年度、赤穂市の「壘岩ライトアップ事業」により照明設備が出来、これを機会に「壘岩」周辺の有効活用を図る。「壘岩」と海岸線が潮の干潮で道ができることから「恋人の聖地」として価値を高め、観光客を誘客を図るため、2市1町の人に限定した公募ウェディングを実施する。
13	戦国武将よろいカブト交流事業2012 (赤松校区むらづくり推進委員会)	2年前より赤松氏ゆかりの浦上氏の居城を有する備前市片上地区との交流が始まり、昨年上郡町の「白旗城まつり」で片上地区との連携で実現した「手作り甲冑」姿で有効を誓う「和睦の儀」を披露した。今年度も片上地区との交流を継続し、よろいカブトに続き足軽衣装を作成することで親睦と交流を図る。